

令和 6 年度

事業評価書

厚生部 健康こども課

令和6年度 事業評価書

事業概要	児童委員の活動費、子育て支援金、おうちで子育て応援金、保育所運営委員活動費、子ども・子育て会議及び児童虐待防止に関する経費です							担当課 健康こども課 内線540・541			
予算科目	3 款 2 項 1 目 1 事業 児童福祉一般管理費										
予算額	6,231千円	財源内訳 国庫支出金	0千円	県支出金	1,536千円	町債	0千円	その他 0千円 一般財源 4,695千円			
決算額	5,922千円	財源内訳 国庫支出金	0千円	県支出金	1,536千円	町債	0千円	その他 0千円 一般財源 4,386千円			
計画 (PLAN)											
主な事業	おうちで子育て応援金事業	子育て支援に係る活動支援	実施 (DO)								
事業内容	保育所等に入所していない児童で、0歳児（10か月）から2歳児を在宅で育児する世帯へ応援金を支給することにより、子育てを支援します。	児童委員（町・県）（51人） 保育所運営委員（18人） 子ども・子育て会議委員（9人） 子育て支援金の支給 第3期子ども・子育て支援事業計画の策定	主な事業	おうちで子育て応援金事業	子育て支援に係る活動支援						
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	1-1 地域で大切にする子育て環境	予算額	2,829,000円	3,402,000円						
基本施策② ※①			決算額	2,469,000円	3,092,971円						
基本施策③ ※①			財源（一般財源）	2,469,000円	1,556,971円						
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3	（その他）	0円	1,536,000円						
事業実績	おうちで子育て応援金支給人数 延べ823人	子育て支援金支給人数 11人 子ども・子育て会議 3回開催	執行率	87.3%	90.9%						
評価 (CHECK)	改善 (ACTION)										
事業指標	対象児へのおうちで子育て応援金の支給	第3期子ども・子育て支援事業計画策定	課題	支給開始、支給停止遅れがありました。	こども計画が策定されていません。						
目標値	100%	策定完了	改善・対応策	対象月齢になる子ども、保育所等に入所となり支給停止となる子どもなどの情報把握を月初に行います。	こども計画策定に向けてアンケート実施に向けた準備を進めます。						
実績値	100%	策定完了	推進方針 ※⑤	B	B						
達成度	達成	達成									
担当課評価 ※③	保育所に入所せず、自宅で子育てをしている対象児世帯に対して応援金を支給し、子育て世帯の支援をすることができました。	子ども・子育て会議を開催し、第3期南知多町子ども・子育て支援計画を策定しました。									
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い									
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い									

※① 基本目標・基本施策 -別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要	家庭生活の安定と次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、児童手当、遺児手当を支給します								担当課 健康こども課 内線540・541		
予算科目	3 款 2 項 1 目 2 事業 児童手当等支給事業費										
予算額	199,201千円 財源内訳 国庫支出金 141,027千円 県支出金 25,670千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 32,504千円										
決算額	197,316千円 財源内訳 国庫支出金 138,136千円 県支出金 25,669千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 33,511千円										
計画 (PLAN)									実施 (DO)		
主な事業	児童手当支給事業		遺児手当支給事業		主な事業	児童手当支給事業		遺児手当支給事業			
事業内容	家庭生活の安定と次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上を目的として、中学校修了前の児童を養育している人に児童手当を支給します。 令和6年度12月支給分（R6令10月分）より、所得制限の撤廃、高校生年代まで支給期間を延長、第3子以降を3万円に増額する抜本的拡充を行います。また、支給回数も年6回（R6年度は4回）に拡充します。		遺児の健全な育成と福祉の増進を目的として、病気や交通事故等による死亡、離婚等により両親又は片親のいない18歳以下の児童を養育している者に遺児手当を支給します。		予算額	190,100,000円		4,155,000円			
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境		1-1 地域で大切にする子育て環境		決算額	189,400,000円		3,650,400円			
基本施策② ※①					財源（一般財源）	25,644,397円		3,650,400円			
基本施策③ ※①					（その他）	163,755,603円		0円			
重点政策 ※②	① 2 3		① 2 3		執行率	99.6%		87.9%			
評価 (CHECK)									事業実績		
事業指標	児童手当の支給		遺児手当の支給		年間延べ支給人數	15,571人		支給対象遺児数 123人			
目標値	4回/年		6回/年		改善 (ACTION)						
実績値	4回/年		6回/年		課題	多様な住民異動への適切な対応が課題です。					
達成度	達成		達成		改善・対応策	多様な住民異動への適切な対応を行うため、窓口事務手続きを習熟します。					
担当課評価 ※③	令和6年10月の制度拡充にも対応し、適切な手当支給ができました。		年度当初より計画していたスケジュールに沿って、適切な手当支給ができました。		推進方針 ※⑤	B		B			
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い ① ② ③ ④ ⑤ 高い		低い ① ② ③ ④ ⑤ 高い								
費用対効果評価（効率性）※④	低い ① ② ③ ④ ⑤ 高い		低い ① ② ③ ④ ⑤ 高い								

※① 基本目標・基本施策 -別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

保育サービスの充実を図ります

担当課 健康こども課

内線540・541

予算科目 3 款 2 項 2 目 1 事業 保育所一般管理費

予算額 158,095千円 財源内訳 国庫支出金 18,412千円 県支出金 8,849千円 町債 0千円 その他 17,921千円 一般財源 112,913千円

決算額 146,178千円 財源内訳 国庫支出金 16,534千円 県支出金 8,738千円 町債 0千円 その他 17,619千円 一般財源 103,287千円

計画 (PLAN)

主な事業	公立保育所管理運営	私立保育園運営委託
事業内容	保育所では、保育を必要とする児童を、家庭の保護者にかわって保育を行います。 公立保育所（4か所） 内海・かるも・大井・日間賀	私立保育園（篠島保育園）へ施設型給付費委託料、民間保育所運営費補助金を支払います。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	1-1 地域で大切にする子育て環境
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

評価 (CHECK)

事業指標	希望の保育所に入所している乳幼児の割合	修繕に係る補助金の活用
目標値	100%	1件
実績値	100%	1 件
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	育児休業、病休等に対応した職員の配置を含め、当初予定したとおり年間行事を実施し、適正な保育所運営ができました。	遊具の修繕を実施した民間保育園に補助金を交付し、児童の安全を確保しました。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施 (DO)

主な事業	公立保育所管理運営	私立保育園運営委託
予算額	102,522,000円	55,573,000円
決算額	93,420,686円	52,757,328円
財源（一般財源）	75,801,196円	27,483,983円
（その他）	17,619,490円	25,273,345円
執行率	91.1%	94.9%
事業実績	低年齢児保育の実施 0・1歳児 2保育所 2歳児 4保育所 早朝・延長保育の実施 3保育所 一時保育の実施 2保育所	施設型給付費委託料の支出（年12回） 民間保育所運営費補助金の支出（年6回）

改善 (ACTION)

課題	施設が老朽化しているため、修繕が必要な場所が増加しています。	篠島地区の保育所についての具体的な計画がありません。
改善・対応策	修繕必要箇所に優先順位をつけ、緊急性の高いものから実施していきます。	篠島地区の保育所について、関係者と協議を行います。 令和9年度に計画を示せるよう進めます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策 -別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要 子育て支援センター（おひさま）、どんぐり園の充実を図ります

担当課 健康こども課

内線540・541

予算科目 3 款 2 項 2 目 2 事業 子育て支援センター・どんぐり園事業費

予算額 5,318千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 699千円 一般財源 4,619千円

決算額 4,539千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 116千円 一般財源 4,423千円

計画 (PLAN)

主な事業	どんぐり園事業	子育て支援センター事業
事業内容	一人一人の子どもの特性を理解し、保護者と一緒に手を携えて、子どもの発達を援助し、家族が子どもと向き合い、主体的な子育てができるように支援します。	親子で遊べる場の提供・育児不安等についての相談・子育てサークル等の育成支援・育児に関する情報提供等を実施します。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	1-1 地域で大切にする子育て環境
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとつづくり	1-6 豊かな自然を活かしたひとつづくり
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

評価 (CHECK)

事業指標	いちごの会開催数	子育て支援センターだより「おひさま」の町広報周知
目標値	34回/年	6回/年
実績値	34回/年	6回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	いちごの会を開催し、集いの場を提供することで親子のふれあい、子ども同士、親同士の交流を深めることができました。	支援センターだよりを発行し、子育ての情報や相談を提供する支援センター業務のPRをすることができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

実施 (DO)

主な事業	どんぐり園事業	子育て支援センター事業
予算額	3,110,000円	2,208,000円
決算額	2,643,928円	1,895,356円
財源 (一般財源)	116,600円	0円
(その他)	2,527,328円	1,895,356円
執行率	85.0%	85.8%
事業実績	年度末通園児童 4人	年間延べ利用者 保護者 855人（日平均3.6人） 児童 1,018人（日平均4.3人） 相談件数 25件

改善 (ACTION)

課題	どんぐり園が十分に知られていません。	子育て支援センターが十分に知られていません。
改善・対応策	支援が必要な親子に対し、交流の場であるいちごの会への参加を促し、会を通してどんぐり園について知ってもらいます。周知には公式LINEを活用します。	子育て支援センターだよりを多くの人に見てもらえるよう公式LINEを使い周知します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要 放課後児童クラブの充実を図ります

担当課 健康こども課

内線540・541

予算科目 3 款 2 項 2 目 3 事業 放課後児童健全育成事業費

予算額 11,135千円 財源内訳 国庫支出金 2,582千円 県支出金 2,582千円 町債 0千円 その他 4,627千円 一般財源 1,344千円

決算額 10,083千円 財源内訳 国庫支出金 2,113千円 県支出金 2,069千円 町債 0千円 その他 3,853千円 一般財源 2,048千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	放課後児童健全育成事業	
事業内容	<p>児童福祉法第6条の3第2項の規定に基づき、保護者が労働等により屋間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。</p> <p>【令和6年度の入会申込状況 令和6年2月5日現在】 入会申込児童数 40名（定員50名）</p>	
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	
基本施策② ※①	1-6 豊かな自然を活かしたひとづくり	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

主な事業	放課後児童健全育成事業	
予算額	11,135,000円	
決算額	10,082,607円	
財源（一般財源）	2,047,607円	
（その他）	8,035,000円	
執行率	90.5%	
事業実績	<p>うみっこ放課後児童クラブ 年間平均 18.7人（定員25人） 豊浜放課後児童クラブ 年間平均6.7人（定員25人）</p>	

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	業者によるおやつ配達の導入	
目標値	導入完了	
実績値	導入完了	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	児童の健全育成のため適正な運営ができました。児童の健康を維持するため、水菓子配達が導入できました。	
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

課題	夏休みなどの需要が高まる時期の放課後児童クラブ支援員が不足しています。	
改善・対応策	学校支援員に協力を依頼するなどして夏休み中の放課後児童クラブ支援員を充足させます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONにに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要	ファミリー・サポート・センターにおいて、会員の登録、マッチングを進め、地域での子育てを支援します								担当課 健康こども課 内線540・541	
予算科目	3 款 2 項 2 目 4 事業 ファミリー・サポート・センター事業費									
予算額	79千円	財源内訳 国庫支出金	35千円	県支出金	35千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 9千円	
決算額	69千円	財源内訳 国庫支出金	25千円	県支出金	23千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 21千円	
計画 (PLAN)	実施 (DO)									
事業内容	主な事業				ファミリー・サポート・センター事業費					
	子育ての援助を受けたい人と行いたい人をマッチングするファミリー・サポート・センターを令和4年度に立上げ、会員の登録、マッチングをすすめ、子育て支援を進めます。 【会員登録数 令和6年2月5日現在】 ・援助会員 22人 ・依頼会員 26人									
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境									
基本施策② ※①										
基本施策③ ※①										
重点政策 ※②	① 2 3									
評価 (CHECK)	改善 (ACTION)									
事業指標	主な事業				ファミリー・サポート・センター事業費					
	予算額					79,000円				
	決算額					69,416円				
	財源 (一般財源)					21,416円				
	(その他)					48,000円				
	執行率					87.9%				
事業実績	会員登録数 依頼会員 26人、援助会員 26人 (うち両方会員12人) 計52人									
	前年度会員数48人									
目標値										
実績値										
達成度	達成									
担当課評価 ※③	今後も周知を行い、幅広いサービスを提供できるよう登録数を増やしていきます。									
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い								
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い								
課題	この制度を知っている人が少ないです。									
改善・対応策	真にこの制度を活用したい人が、制度を知らないことを防ぐためHPなどで周知を図ります。									
推進方針 ※⑤	B									

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 (1) 子育て支援と教育の充実 (2) 産業の活性化と雇用の確保 (3) 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要	こども家庭センターを設置し、子育て家庭に対する相談支援を行います								担当課 健康こども課 内線540・541	
予算科目	3 款 2 項 2 目 31 事業 こども家庭センター事業費									
予算額	7,641千円	財源内訳	国庫支出金	6,242千円	県支出金	198千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 1,201千円
決算額	7,407千円	財源内訳	国庫支出金	4,891千円	県支出金	1,258千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 1,258千円
計画 (PLAN)									実施 (DO)	
事業内容	(新規) こども家庭センター事業									
	子どもに関する相談の窓口となり、相談者の困りごとに対して、様々なサービスにつなげ、家庭に寄り添った子育て支援を切れ目なく、漏らすことなく行います。									
	主な事業	(新規) こども家庭センター事業								
	予算額	7,641,000円								
	決算額	7,407,318円								
	財源 (一般財源)	1,258,318円								
(その他)	6,149,000円									
事業実績	執行率	96.9%								
	こども家庭センター相談室等改修工事 サポートプラン作成 2件 こども家庭センター連絡会議開催 5回 心理士による発育相談開催 12回									
	主な事業	(新規) こども家庭センター事業								
	予算額	7,641,000円								
	決算額	7,407,318円								
	財源 (一般財源)	1,258,318円								
(その他)	6,149,000円									
評価 (CHECK)									改善 (ACTION)	
事業指標	こども家庭センター連絡会議の開催									
目標値	8回以上/年									
実績値	5回									
達成度	未達成									
担当課評価 ※③	妊娠届及び出生数並びにそれらに対する支援のタイミングに偏りが生じたため、連絡会議の開催回数が予定に比べて少なくなりました。全ての妊娠婦、子育て世帯、こどもに対する一貫的・相談支援を行うことができました。									
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い		#N/A							
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い		#N/A							

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 (1)子育て支援と教育の充実 (2)産業の活性化と雇用の確保 (3)定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

保育環境の整備・改善を図るため、保育所の改修工事等を行います

担当課 健康こども課

内線540・541

予算科目 3 款 2 項 3 目 1 事業 保育所環境整備費

予算額 3,533千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 144千円 一般財源 3,389千円

決算額 3,532千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 3,532千円

計画 (PLAN)

主な事業	保育所環境整備事業	
事業内容	保育環境の改善を図るため、エアコンの取替え等を行う。	
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

評価 (CHECK)

事業指標	保育環境の整備	
目標値	2保育所でエアコン取替、1保育所でトイレ洋式化	
実績値	エアコン取替2保育所 トイレ改修1保育所	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	保育環境が改善され、安心して保育が行える環境となりました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施 (DO)

主な事業	保育所環境整備事業	
予算額	3,533,000円	
決算額	3,532,100円	
財源 (一般財源)	3,532,100円	
(その他)	0円	
執行率	100.0%	
事業実績	内海保育所エアコン取替 内海保育所トイレ改修 かるも保育所エアコン取替 大井保育所屋根防水補修	

改善 (ACTION)

課題	施設が老朽化しているため、修繕が必要な場所が増えています。	
改善・対応策	緊急性の高いものから実施します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONにに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

児童遊園の適正な管理と利用の促進を図ります

担当課 健康こども課

内線540・541

予算科目 3 款 2 項 3 目 2 事業 児童遊園等整備事業費

予算額 666千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 143千円 一般財源 523千円

決算額 431千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 431千円

計画 (PLAN)

主な事業	児童遊園等整備事業	
事業内容	児童遊園の適正な管理と利用の促進を図るために、遊具の補修費を補助するとともに、児童遊園（9か所）、公立保育所（4か所）及び旧中洲保育所の遊具の定期点検を行います。	
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

評価 (CHECK)

事業指標	予防修繕の実施	
目標値	1件	
実績値	1件	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	遊具の点検、修繕により、安全性が確認できました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施 (DO)

主な事業	児童遊園等整備事業	
予算額	666,000円	
決算額	430,852円	
財源（一般財源）	430,852円	
（その他）	0円	
執行率	64.7%	
事業実績	児童遊園（中洲、山田）の遊具の修繕に対し補助金を交付しました。	

改善 (ACTION)

課題	老朽化で遊具1つあたりの修繕料の増大傾向にあります。	
改善・対応策	1か所あたりの修繕料を抑えるため、予算の範囲内で予防修繕を実施します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONにに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要	妊娠・出産・子育てに関する相談支援と経済的支援を一体的に行います								担当課 健康こども課 内線540・541					
予算科目	3 款 2 項 4 目 1 事業 出産・子育て応援交付金交付事業費													
予算額	7,458千円	財源内訳	国庫支出金	4,031千円	県支出金	1,182千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 2,245千円				
決算額	6,339千円	財源内訳	国庫支出金	3,298千円	県支出金	965千円	町債	0千円	その他	0千円 一般財源 2,076千円				
計画 (PLAN)	実施 (DO)													
主な事業	出産・子育て応援交付金交付事業													
	事業内容													
妊娠期から出産・子育ての相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、経済的支援も一体として実施します。														
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境													
基本施策② ※①														
基本施策③ ※①														
重点政策 ※②	1	2	3	1	2	3								
評価 (CHECK)	改善 (ACTION)													
事業指標	面談及びアンケートの実施と応援ギフトの支給													
目標値	実施率・支給率共に100%													
実績値	実施率・支給率共に100%													
達成度	達成													
担当課評価 ※③	妊娠から出産・子育てにおける相談事業を行い、応援ギフトを支給することができます。													
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤	高い	低い	1	2	3	4	5	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤	高い	低い	1	2	3	4	5	高い

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONにに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

保健衛生に係る献血推進事業、けんこう南知多プラン推進事業等を実施します

担当課 健康こども課

内線511・512

予算科目 4款 1項 1目 1事業 保健衛生一般管理費

予算額 2,036千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 201千円 町債 0千円 その他 19千円 一般財源 1,816千円

決算額 1,529千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 20千円 町債 0千円 その他 19千円 一般財源 1,490千円

計画 (PLAN)

主な事業	献血推進事業	けんこう南知多プラン推進事業
事業内容	献血思想の普及を図り、事業所等の協力を得て献血を実施します。	けんこう南知多プランの推進啓発活動を実施します。 けんこう南知多プラン第3期計画を策定します。（新規）
基本施策① ※①	1-3 生涯を通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯を通じて取り組む健康づくり
基本施策② ※①		1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策③ ※①		1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

評価 (CHECK)

事業指標	若年層向け献血及び啓発の実施	健康増進に関する広報などによる普及啓発
目標値	各1回／年	2回以上／年
実績値	1回／年（啓発のみ）	2回／年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	内海高校3年生に向けた献血セミナーの実施により、啓発はできましたが、少ない生徒数では、日赤側とのニーズが合わず、献血の実施には至りませんでした。	知多南部断酒会の方による講話、「たばこ・アルコール」のチラシを作成し配布するなどの広報活動ができました。 県と連動した計画期間の第3期計画を策定することができました。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価（効率性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施 (DO)

主な事業	献血推進事業	けんこう南知多プラン推進事業
予算額	24,000円	117,000円
決算額	19,252円	105,140円
財源（一般財源）	19,252円	105,140円
（その他）	0円	0円
執行率	80.2%	89.9%
事業実績	啓発実施 案内チラシ全戸配布（3回）等 若年層向け献血セミナー (1回・内海高校3年生) 献血実施 5回 献血者数 168人	けんこう南知多プラン第3期計画策定 「たばこ・アルコール」について取組み 広報における計画推進活動 2回

改善 (ACTION)

課題	若年層の献血離れ	けんこう南知多プランの推進啓発活動の広がりがあまり見えません。
改善・対応策	引き続き内海高校での献血セミナーの実施により、若年層への啓発を行います。 献血については、内海高校の他に同日実施できる場所を検討していきます。	YouTube配信など、より多くの住民に関心をもっていただけるような方法で啓発していきます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要	篠島、日間賀島における安定的、継続的な医療を確保するため、診療所の管理運営費の補助及び維持管理を行います								担当課 健康こども課 内線511・512									
予算科目	4 款 1 項 1 目 2 事業 離島診療所運営費																	
予算額	7,539千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	7,539千円						
決算額	7,476千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	7,476千円						
計画 (PLAN)									実施 (DO)									
主な事業	離島診療所管理運営事業								主な事業	離島診療所管理運営事業								
事業内容	篠島、日間賀島における安定的、継続的な医療を確保するため、診療所の管理運営費の補助及び維持管理を行います。								予算額	7,539,000円								
									決算額	7,475,868円								
									財源 (一般財源)	7,475,868円								
									(その他)	0円								
									執行率	99.2%								
事業実績	離島診療所運営費補助金 7,322千円								事業実績	離島診療所運営費補助金 7,322千円								
									事業実績	離島診療所運営費補助金 7,322千円								
評価 (CHECK)									改善 (ACTION)									
事業指標	離島診療所管理運営費補助								課題	日間賀島診療所の老朽化								
目標値	2診療所								改善・対応策	内装・外装等の修繕工事を行い、施設の長寿化に努めます。								
実績値	2診療所																	
達成度	達成																	
担当課評価 ※③	運営費の補助を実施し、離島における医療提供体制を維持しました。また、両島診療所の避難口誘導灯の取替等を行い、緊急時に備えました。								推進方針 ※⑤	B								
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	④	5	高い	低い					1	2	3	4	5	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	3	④	5	高い	低い					1	2	3	4	5	高い

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 (1)子育て支援と教育の充実 (2)産業の活性化と雇用の確保 (3)定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

地域の保健医療の充実と救急医療体制の確保を図ります

担当課 健康こども課

内線511・512

予算科目

4 款 1 項 1 目 3 事業 地域保健医療事業費

予算額 28,224千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 28,224千円

決算額 28,223千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 28,223千円

計画 (PLAN)

主な事業	知多厚生病院運営費補助金	在宅当番医制業務委託
事業内容	救急告示病院として救急医療の確保と地域医療の充実を図るため、南知多町・美浜町の両町で補助をします。	休日（日曜、祝日及び12/31～1/3）における地域住民の救急医療確保を図るため、南知多町・美浜町の医師会の協力を得て、在宅当番医による休日診療を実施します。
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	1-1 地域で大切にする子育て環境
基本施策② ※①	1-3 生涯を通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯を通じて取り組む健康づくり
基本施策③ ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

評価 (CHECK)

事業指標	知多厚生病院運営費補助金の支出	休日急病当番医事業の広報掲載
目標値	1回／年	12回／年
実績値	1回／年	12回／年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	健診事業、予防接種事業等において密な連携を行なうことで、地域を担う公的医療機関として適切な医療体制を確保することができます。	地元医師会による一次救急（在宅当番医制）を維持することができました。
基本施策有効評価（妥当性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効率評価（効率性）※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

実施 (DO)

主な事業	知多厚生病院運営費補助金	在宅当番医制業務委託
予算額	24,935,000円	2,399,000円
決算額	24,935,000円	2,399,000円
財源（一般財源）	24,935,000円	2,399,000円
（その他）	0円	0円
執行率	100.0%	100.0%
事業実績	知多厚生病院運営費補助金 地域災害拠点病院災害連携訓練参加 (令和6年10月19日)	在宅当番医制業務委託 診療日数 35日 受診者数 72人

改善 (ACTION)

課題	令和6年度の地域災害拠点病院災害連携訓練で、新たに判明した問題点の整理。	受託医療機関減少を受けた在宅当番医制の維持
改善・対応策	令和6年度の地域災害拠点病院災害連携訓練に参加し、新たに判明した問題点の整理し、令和7年度の訓練に参加します。	美浜町を含む7医療機関のみで受託している休日当番医制を持続可能なものとするための体制について両町で協議します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要	乳幼児から高齢者まで健康と生命を守る予防接種事業を推進します										担当課 健康こども課 内線511・512	
予算科目	4 款 1 項 2 目 1 事業 予防接種事業費											
予算額	106,784千円	財源内訳 国庫支出金	224千円	県支出金	8千円	町債	0千円	その他	23,447千円	一般財源	83,105千円	
決算額	73,445千円	財源内訳 国庫支出金	223千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	73,222千円	
計画 (PLAN)	実施 (DO)											
主な事業	予防接種事業			主な事業	予防接種事業							
事業内容	地元医師会等の協力により、予防接種法及び感染症予防法に基づく予防接種を乳幼児、小中高校生、高齢者等に実施し、感染症の発生及び蔓延の予防に努めます。 【継続実施】 ・中学生3年・高校3年年齢相当者インフルエンザ予防接種(任意) ・子宮頸がん予防ワクチン接種(定期)の積極的勧奨及びキャッチアップ接種(任意) ・緊急風しん抗体検査・風しん5期予防接種(定期) ・高齢者肺炎球菌ワクチン(65歳定期・66歳以上任意) 【新規実施】 ・5種混合ワクチン(定期)			予算額	106,784,000円							
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境			決算額	73,445,194円							
基本施策② ※①	1-3 生涯を通じて取り組む健康づくり			財源(一般財源)	73,222,194円							
基本施策③ ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会			(その他)	223,000円							
重点政策 ※②	① 2 3			執行率	68.8%							
評価 (CHECK)	改善 (ACTION)											
事業指標	定期予防接種(A類)の延べ接種率		事業実績	予防接種事業 ロタウイルス 92.5% 麻しん風しん 1期 66.0% 日本脳炎 1期 77.6%・2期 75.5% 子宮頸がんワクチン 延べ76人 中3高3年齢相当インフルエンザ 35.2% 麻しん風しん追加的対策 抗体検査 34人・予防接種 5人								
目標値	90%		課題	ワクチンの供給不足で、接種対象者の希望の時期に接種できない場合があります。								
実績値	82.1%		改善・対応策	ワクチンの供給状況の情報収集をし、適切な時期に対象者への個別通知や町公式LINE、町公式ホームページ等により周知します。								
達成度	未達成		推進方針 ※⑤	A								
担当課評価 ※③	麻しん風しんワクチンの供給不足、子宮頸がんの接種人数が76人(対象者162人)に止まることにより、定期予防接種(A類)の接種率が昨年度より低下しました。											
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い										
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い										

※① 基本目標・基本施策・別紙 総合計画体系表参照
※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低(効率性)…事業の費用対効果の高低
※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

生活習慣病の予防や早期発見、健康づくりへの意識高揚を図るための健診事業を実施します

担当課 健康こども課

内線511・512

予算科目

4 款 1 項 2 目 3 事業 健康増進事業費

予算額	11,999千円	財源内訳 国庫支出金	0千円	県支出金	607千円	町債	0千円	その他	1,224千円	一般財源	10,168千円
決算額	11,504千円	財源内訳 国庫支出金	0千円	県支出金	377千円	町債	0千円	その他	991千円	一般財源	10,136千円

計画 (PLAN)

主な事業	がん等検診委託	歯周病検診
事業内容	がん等検診を実施し、検診の結果必要者へは医療機関への受診勧奨を実施します。	う触や歯周病の早期発見と正しい知識の普及、意識の向上とともに歯の喪失予防のため、歯周病検診を実施します。
基本施策① ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
基本施策② ※①	1-5 安心して住み続けられる長寿社会	1-5 安心して住み続けられる長寿社会
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

評価 (CHECK)

事業指標	集団がん検診を実施	医薬品連携事業に係る関係医療団体への協力依頼
目標値	5日／年	3回以上／年
実績値	5日／年	5回／年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	新たに2医療機関で、前立腺がん検診及び骨粗しょう症検診が受診できる環境を整えたことで、該当の検診受診者が増加しました。	医薬品連携事業について、三師会に協力依頼し、事業の実施体制が整いました。歯周病検診の対象者に20歳・30歳を追加しましたが、全体の受診者数はあまり変化はありませんでした。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

実施 (DO)

主な事業	がん等検診委託	歯周病検診
予算額	9,137,000円	288,000円
決算額	9,102,212円	272,000円
財源 (一般財源)	8,033,212円	91,000円
(その他)	1,069,000円	181,000円
執行率	99.6%	94.4%
事業実績	肺がん検診 2,166人 胃がん検診 201人 大腸がん検診 629人 クーポン 24人 子宮頸がん検診 446人 クーポン 4人 乳房がん検診 496人 クーポン 12人 前立腺がん 111人 B・C型肝炎検査 19人 ピロリ菌検査 94人 骨粗しょう症検査 193人	歯周病検診 68人

改善 (ACTION)

課題	子宮頸がんクーポン対象者の受診者が少ない。	歯周病検診の受診者が少ない。 現状の歯周病検診委託料単価では歯科医院への委託が難しい状況になっています。
改善・対応策	クーポンのデザインにナッジ理論をとりいれるなど工夫し、受診者が増えるよう努めます。	歯周病と全身の健康との関係、歯周病患者による様々なリスクについて、広報などで周知し、受診者が増えるように努めます。 委託料単価の見直しを検討します。
推進方針 ※⑤	A	A

※① 基本目標・基本施策 -別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 (1) 子育て支援と教育の充実 (2) 産業の活性化と雇用の確保 (3) 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和6年度 事業評価書

事業概要

子どもを安心して生み育てることができる環境づくりに努めます

担当課 健康こども課
内線511・512

予算科目 4 款 1 項 4 目 1 事業 母子保健事業費

予算額 13,910千円 財源内訳 国庫支出金 2,319千円 県支出金 185千円 町債 0千円 その他 1千円 一般財源 11,405千円

決算額 12,105千円 財源内訳 国庫支出金 2,174千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 9,931千円

計画 (PLAN)

主な事業	母子保健事業費	
事業内容	<p>子どもが健やかに成長できるように、妊婦、子ども及びその保護者に対して各種教室・健診・相談業務を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳の交付 ・妊産婦健康診査等受診券の交付 ・健康診査及び育児相談・訪問 ・産後ケア事業の拡充 	
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にする子育て環境	
基本施策② ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

評価 (CHECK)

事業指標	母子手帳・受診券の交付時に全数面接を実施	
目標値	100%	
実績値	100%	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	母子手帳等交付時の全数面接を達成できました。産後ケアについては、自己負担額の見直しを行い、デイケアの利用につながりました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

実施 (DO)

主な事業	母子保健事業費	
予算額	13,910,000円	
決算額	12,104,315円	
財源 (一般財源)	9,929,580円	
(その他)	2,174,735円	
執行率	87.0%	
事業実績	<p>母子健康手帳の交付 44件 妊産婦健康診査等の受診 妊婦 延べ424人 産婦 (1回目)42人 (2回目)36人 産後ケア事業利用件数 ショートステイ 0件・デイケア 3件 すこやかオンライン相談事業の実施 登録者数 104人・相談者数 延べ61人</p>	

改善 (ACTION)

課題	すこやかオンライン相談事業の登録者数、利用回数が伸び悩んでいます。	
改善・対応策	母子手帳交付時等のチラシ配布に加え、ケーブルテレビや町公式LINE等により便利さを啓発し登録者を増やします。	
推進方針 ※⑤	A	

※① 基本目標・基本施策～別紙 総合計画体系表参照

※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援

※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONにに対する評価

※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低

※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討